

第1号議案

平成25年度事業報告(案)並びに平成25年度収支決算報告(案)承認の件

総括(喜多俊之 理事長)

公益社団法人の認定を受け当協会の新しい出発の年となった2013年度は、恒例のJID賞をはじめ、キッズデザインプログラムの推進、高齢者ケア関連の取り組みなどさまざまな活動を展開しました。7月にはIFIボードミーティングの日本開催に伴い、IFIインテリアデザイン国際フォーラム2013を東京・神戸・名古屋で開催致しました。日本における空間意識は歴史的にも、世界的にも評価されてきましたが、このフォーラムの実施によって、あらためて空間に対する人々の意識の高さが再認識され、それを世界に発信することができた良い機会になったと思います。商業空間・オフィス空間・住空間、とりわけ生活文化や産業経済の土壌となる「住まいのインテリア」について「すてきな暮らし」への実現のためにさまざまな活動を積極的に行った年でした。我々は、これらの課題に継続的に取り組むと共に、より一層の努力を行わなければならないと思います。

【事業・業務】

1-1. 選考事業プロジェクト(川上玲子理事・清水忠男委員長)

インテリアデザインに関する公募、審査、受賞対象の発表、表彰に係る事業

(1) 「JID賞ビエンナーレ2014」については、JID賞史上初めてウェブを通して告知と公募を行い、2013年6月末までに応募のあった122件の作品について初期段階審査もウェブ上で公開実施し、最終審査結果も作品映像を含めて即発表した。

(2) 「JID賞ビエンナーレ2014 受賞作品展」を2014年1月16日から3週間にわたりリビングデザインセンターOZONE7階ギャラリーにて開催、表彰式も会場内で執り行なった。この期間中に雑誌等の取材、記事掲載があった。

(3) 「JID賞ビエンナーレ2014」の大賞及び入賞作品の一部の受賞者によるプレゼンテーションとトークセッションを組んだ「JID賞フォーラム2014in TOKYO」の開催を予定

今後「JID賞ビエンナーレ2014」の入賞作品紹介・告知のパネル展示会や見学会を各エリア事業部と共同し実施の予定である。

1-2. 暮らしデザイン事業(川上玲子理事・木辺智子理事・岩倉榮利理事)

インテリアデザインを通して不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するための事業

(1) IFIインテリアデザイン国際フォーラム2013開催支援(7月 東京・神戸・名古屋)

(2) 第3回暮らしデザイン事業・エリア長合同会議開催(12月14日 東京)

1-3. 企画事業プロジェクト(長岡貞夫理事)

インテリアデザインに関する調査、研究、及び情報の収集・提供、展覧会等の開催に係る事業

(1) IFIインテリアデザイン国際フォーラム2013開催に伴う企画運営を協同で行った。

1-4. 特別事業(正副理事長)

インテリアデザインに関する講座、講演会、シンポジウム等による人材育成に係る事業

(1) IFIインテリアデザイン国際フォーラム2013開催に伴う企画運営を協同で行った。

2. メンバーシップ事業(池田和修理事・小野由記子副理事長)

(1) JID総会記念セミナー&交流会企画等を総務組織委員会と協同で実施した。

(2) IFIインテリアデザイン国際フォーラム2013の連動企画・セミナー等を国際委員会および各エリア担当と協同で実施した。

3. 総務・組織委員会(池田和修理事)

(1) 2013年5月31日(金) 豊島区西池袋 自由学園「明日館」に於

第1回定時総会 及び 記念セミナー&交流会を開催

記念セミナー 「フランク・ロイド・ライトとその高弟 遠藤 新」

講師: 文化学園大学短期大学部教授 井上 祐一氏

(2) JIDパンフレット更新、及び会員拡大JID活性化の推進

(3) JID賛助会員協議会の開催 2013年7月23日(火)

リビングデザインセンターOZONEセミナールームBに於

(4) 日本デザイン団体協議会(D-8) デザイン保護研究会出席と知的財産権に関する調査

及び D-8 ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会出席と関連シンポジウムの共催

(5) 2014年ニューイヤーズパーティーの開催

2014年1月17日(金) 東京オペラシティタワー「カフェ53」に於

(6) 福利厚生ベネフィットワンの契約更新

4. 国際事業プロジェクト・国際委員会(小野由記子副理事長・橋本 修委員長)

本事業はインテリアデザインに関する国際相互理解の促進と関係国際機関との協力事業

(1) IFI (International Federation of Interior Architects/Designers) 国際インテリアアーキテクト/デザイナー団体連合) エグゼクティブボードミーティング日本開催のスポンサーとなり、会議の開催を援助するとともに、東京、神戸、名古屋三都市において「IFI創立50周年記念 IFIインテリアデザイン国際フォーラム2013」を平行して開催した。神戸市、名古屋に於いては神戸市長、名古屋市長から「IFIデザイン宣言」に賛同する同意署名式典も行われた。

『IFIインテリアデザイン国際フォーラム2013』

テーマ: 「新・暮らしデザイン」

レセプションパーティー、展示会、セミナーを 東京・神戸・名古屋にて開催

会期: 7月9日~7月22日(企画事業・特別事業・国際事業協同プロジェクト)

5. 広報事業プロジェクト(瀬戸 昇理事・石川 尚副担当事務・櫻井良樹委員長)

「新・暮らしデザイン」JIDブランディング(告知推進)3カ年計画の3年目の事業では、公益法人化したJIDの外への広報活動を行った。

(1) JID Webサイトの再構築の進行と完成

25年度公益法人化された機会に外部への広報活動充実の為に、JID Webサイトを協会活動のみではなく構成員、正会員・賛助会員の活動をも積極的に発表・告知できるサイトに改編した。

(2) JIDニュースの公益化

JIDの各ニュースだけではなく、インテリアトレンドニュースを含めたものとして発信した。

(3) 「JAPAN DESIGNERS」サイトの完成

経済産業省制作の「JAPAN DESIGNERS」サイトを日本デザイン団体協議会(略称D-8)の一員として企画・制作をサポートし、正会員、賛助会員への登録を可能にし、デザイン行政に協力した。

6. 財務委員会(長岡貞夫理事)

平成25年度は、公益社団法人格取得年で初めての事業予算となった。予算の枠組みは公益事業、共益事業と法人会計(管理費等)の収支比率のガイドラインに沿った編成となった。

振り返って公益事業ではIFI関連の国際事業の収支規模と決算が財務運営で寄与したことがと特筆されよう。26年度は、より財務基盤の強化と健全財務運営に期待したい。

7. エリア事業

7-1. 北・東日本エリア(石川 尚副理事長・井出昭子エリア長)

1. 暮らしデザイン事業(井出昭子事業長)

「新・暮らしデザイン」をスローガンのもと、その主軸である暮らしデザイン事業の5プロジェクトは、セミナー・ワークショップ

ブ・研究開発など過去数年の活動実績に加え更に充実した内容となり、社会貢献事業としての継続活動が特徴となった。またIFIインテリアデザイン国際フォーラム、東日本大震災チャリティーイベント「九州発北欧展 in TOKYO」（九州産業大学主催）など特別イベントに他団体と連携し協同で実施した。

(1) 「ここからからだのケアデザイン」プロジェクト（大野美代子リーダー）

- 1) セミナー「ケアデザインに求められること―北欧の事例に学ぶ」をJID主催で開催
11月19日 六本木ミッドタウン・デザインハブに於 参加者 39名。

第1部：講演 講師2名 石井 敏氏、齋藤光代氏

第2部：パネルディスカッションで、講師2名と吉田紗栄子氏 司会：清水忠男氏（JID会員）

2) 高齢者用イスの開発及び展覧会出品

デザイン及び試作を終了し、商品名「シーチェア/C-Chair」として6月25日に

株式会社アイデックとJIDでロイヤリティー契約を締結した。7月9日～14日IFI関連行事

として開催されたデザイン・クリエイティブセンター神戸K1170における「JIDデザイン展」に4脚出品。11月25日～29日L&D展開連行事の大阪市役所玄関ホールにおける日本の空間デザイン展/JIDケア&シェア:スペース&プロダクト展に1脚出品した。

(2) 「キッズデザイン」プロジェクト（小野上勝志リーダー）

- 1) JID kids design work shop あつまれキッズデザイナー「つくろう！マイ・チェア マイ・テーブル」を7月27日～28日に、リビング・デザインセンターOZONEの夏休み企画「本モノ・テラコヤ」と協同で、新宿パークタワー1階特設会場にて開催した。（参加者：4歳児～6年生56名および保護者）また展示会を同会場で8月18日まで開催し、18日にはキッズデザイナー認定証授与式を実施した。評判も良く評価を得た事業であり、公益事業実績を担った成果は大きい。

協力：株式会社リビング・デザインセンター

後援：経済産業省 林野庁（公財）日本デザイン振興会（公社）インテリア産業協会

（公社）日本インダストリアルデザイナー協会（一財）国際ユニヴァーサルデザイン協議会

（一社）日本家具産業振興会

協賛・協力企業：31社 報告書作成（500部）関係各位並びにPR活動で配布

(3) 日本の意匠『温故知新』物語」プロジェクト（池田和修リーダー）

- 1) 7月18日（木）東京ミッドタウン「デザインハブ」に於

2009年から続く連続セミナー「日本の意匠『温故知新』物語」の第7回目となるセミナーを特別編とし、IFIインテリアデザイン国際フォーラムの関連イベントで開催した。

特別編「日本庭園の美 時間デザインの話」講師：東京農業大学名誉教授 進士 五十八氏

- 11月29日（金）代々木上原「ケースギャラリー」に於

セミナーをチャリティーイベント編として九州発北欧展inTOKYO2013関連イベントで開催した。

デザインセミナー 母と娘で語る「スウェーデン・暮らしのデザイン」

講師：川上玲子理事 ゲスト：川上麻衣子さん

- 3) デザインを学ぶ学生及び、デザインの仕事に就いて間もない若いデザイナーに向けて、上記の

セミナーを広く告知し、チャリティーイベントにおいてはワークショップ企画等を他のプロジェクトチームと協同で行った。

4) デザインセミナー 日本の意匠「温故知新」物語の冊子企画を次年度へ検討継続

(4) 「暮らしデザイン研究」プロジェクト（長岡貞夫リーダー）

『デザインの生命力を探る』研究プロジェクト

研究委員会は前年度に引き続き持続可能な社会構築を理念に「デザインの生命力と寿命」をテーマに広範な調査活動を行った。その分析に基づき、「食」を一つの切り口として「場」「もの」

「行為」のイノベーションイベントを26年度以降に展開すべく企画素案立案中である。

- デザイン職人「四方山話」プロジェクト（藤本文明リーダー）

- 1) 第18回、19回「四方山話」企画及び開催・アーカイブ検討・資料の編集

- 2) 11月7日（木）第18回デザイン職人「四方山話」を開催

テーマ：近藤康夫氏と語る『今まで、そして、これから』

語り：近藤康夫氏（JID会員） コーディネーター：川床 優

場所：株式会社ミダス内フォーラム（賛助会員）

参加：60名

- 協力事業

東日本大震災チャリティーイベント「九州発北欧展 in TOKYO」（九州産業大学主催）の

企画・協力において各プロジェクトチームが協同で、日本の意匠「温故知新」物語プロジェクトによるセミナー、1-(3)-

2) 及び、キッズデザインプロジェクトと「デザイナーキッチン」プロジェクトによるワークショップ、2-(2)-4) 並びに下記のワークショップを開催した。

『ミニチェア・北欧の名作椅子をつくろう』ELBO CHAIR / Hans Wegner

11月30日（土）代々木上原「ケースギャラリー」に於 講師：石川 尚副理事長

ハンス・ウェグナーの“エルボーチェア-1/6サイズ”マテリアルや製法まで忠実に再現

2. メンバーシップ事業（池田和修事業長）

- (1) 北・東日本エリア運営を図る（井出昭子エリア長・池田和修副エリア長）

- 1) 5月31日（金）豊島区西池袋 自由学園「明日館」に於

25年度第1回北・東日本エリア会議開催 および、財務・管理に関するエリア運営

- 会員相互の情報交換交流会を、各プロジェクトと協同で開催

- 4エリア代表者による会議に出席 12月14日（土）港区六本木「国際文化会館」に於

- (2) 新入会員サポートサロン会「デザイナーキッチン」プロジェクト（小林雄二リーダー）

- 1) 6月27日（木）テーマ：東京スカイツリーと下町探訪を開催

内容：東京の新名所東京スカイツリー登頂+浅草文化センター他、下町の街並み探訪を企画ソラ町見学展望回廊登頂後、下町一軒家「山之宿」に於いて交流会を開催、

下町散策を次回に再度実施を検討とした。

- 2) 11月5日（火）テーマ：北欧展支援についての検討会

内容：11月23日～12月8日の期間で開催される九州発北欧展（大震災支援チャリティ）の支援について「新橋オー

ルドタイランド」に於いて打合せを行った。

- 3) 11月19日（火）テーマ：JID「心とからだのケアデザイン」プロジェクトセミナー

ケアデザインの求められること・・・支援、協力

内容：協賛会社への協力依頼、セミナー開催運営に協力した。

- 4) 12月01日（日）テーマ：アドベント・カレンダーをつくるワークショップの開催

内容：「九州発北欧展inTOKYO2013」のイベント「つくろう！クリスマスカレンダー」を

キッズデザインプロジェクトチームと協同で開催した。

代々木上原「ケースギャラリー」に於 講師：前田アンナクリスティーナさん

3. 広報事業（櫻井良樹事業長）

- JID web-siteの運営実施
- 正会員・賛助会員とも各会員にて掲載情報編集が出来るwebアプリケーションの設置とID・パスワードの配布及び説明会の開催実施
- JID賞web-siteの設置とweb応募・審査アプリケーションの整備・運営実施
- JID賞ビエンナーレ2014の審査協力実施
- 事業記録撮影の実施、「日本の意匠『温故知新』物語特別編・キッズデザインワークショップ・デザイン職人「四方山話」第18回

- JIDニュース260号～263号（北・東日本エリア原稿依頼・回収・入稿の実施）
- 広報全体会議 10月25日実施

7-2. 中日本エリア（木辺智子理事・小林 修エリア長）

(1) 総務・組織委員会（杉崎晃久委員長）

- 1) 平成25年度中部事業支部総会開催 福井県あわら温泉まつやにて（6月1日）
- 2) 役員会・定例会議の開催実施 国際デザインセンター共同会議室/他にて
- 3) 会員の情報把握と会員への周知（11月30日）
- 4) 4エリア エリア長会議出席（12月14日）

(2) 国際・交流委員会（中島健視委員長）

- 1) IFIデザインシンポジウム名古屋開催（名古屋市インテリアデザイン宣言署名式開催）
- 2) 中部デザイン団体協議会 総会・理事会・委員会他各事業参加
- 3) 中部インテリアデザイン連絡会定例会出席（隔月 6回）
- 4) 中部インテリアデザイン連絡会関連新年互例会参加
- 5) インテリア産業協会中部支部セミナー・懇親会参加

(3) 広報委員会（竹川好郎委員長）

- 1) JIDnews web化等に向けた4支部広報委員合同会議出席
- 2) JIDnews原稿出稿およびHP掲載
- 3) ホームページ更新・メール通信等の整備

(4) 事業委員会（丹羽浩之委員長）

- 1) IFIデザインシンポジウム名古屋記念セミナー開催
- 2) 第4回「インテリアデザインの現場」JID会員と企業発表会実施
- 3) JID中部学生賞 授与
- 4) 事業支部忘年会及び企業との交流会開催
- 5) 北陸委員会（神野厚美委員長）

- 1) 「暮らしデザイン」富山JIDフォーラム開催（10月5日）

(6) 25年度 共催・後援事業

- 1) 中部デザイン団体協議会各事業委員会の事業活動
 - 2) 中部インテリアデザイン連絡会事業協力
- *新年互礼会 *リレーセミナー開催 第10回（4月20日）第11回（10月12日）

7-3. 西日本エリア（安藤眞吾理事・鬼田 勲エリア長）

(1) 総務委員会（吉原哲也委員長）

- 1) 西日本エリア総会 6月8日（土）柏木工ショールームに於
記念シンポジウム 基調講演：喜多俊之理事長
トークショー（ハナムラチカヒロ、寒竹泉美、安藤眞代）及び交流会
- 2) 26/27年度西日本エリア役員選挙 12月5日事務局（大阪デザインセンター）

(2) 国際委員会（塚口眞佐子委員長）

- 1) IFIインテリアデザイン国際フォーラム2013神戸
7月9日～15日 デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）
7月9日～14日 暮らしデザイン展
14日デザイントーク（Design for an Aging Society）
神戸市インテリア宣言承認式 ゲストスピーチ（デザインの力） ウェルカムパーティー
- 2) IFI交流バスツアー 7月15日 神戸→篠山→京都

(3) LIVING&DESIGN連動プロジェクト（山本紗代子委員長）

- 1) 京の匠とデザイン展（担当：安藤眞吾）11月27日（水）～29日（金）
LIVING & DESIGN 2013 本会場に於
2) ケア&シェア:スペース&プロダクト展（担当：小宮容一）11月25日（月）～29日（金）大阪市役所1Fロビー 「日本の空間デザイン展JIDコーナー」に於
3) クリエーターのテーブルコーディネート（担当：安藤眞代）11月25日（月）～29日（金）Euromobil大阪ショールーム（株）藤屋に於
4) トークイベント：人が集まる『場』をつくる（担当：牧尾晴喜）11月26日（火）
Jホームスタイル大阪（柏木工株式会社ショールーム）に於
5) （共催）創造社デザイン専門学校学生インスターレーション
「クリエイティブ リユース・空堀」に於
6) （協力）RINOVETTAクリエイターサロンKITAS（セミナー）
会員による講演：11月22日「安藤眞代」11月27日「大野晃貴彦」

- 7) （協力）京都芸術工芸大学学生展「工芸×DESIGN・表現のベクトル」
11月27日～30日 飛行船スタイルギャラリーに於

(4) 研究セミナー委員会（鈴木儀雄委員長）

- 1) キッズデザイン親子でつくるわたしのあかり（大阪市住まい情報センタータイアップ事業）
2月8日（土）大阪市立住まい情報センターに於
- 2) すてきな暮らしセミナー 3月8日（土）
グランフロント大阪「ナレッジサロン」及びセキスイハウス「住ム フム ラボ」見学
トークセッション「多様化するライフスタイルとインテリア」

(5) 中四国委員会（大野晃貴彦委員長）

- インテリアサロン「INTERIOR PARTY 花」 7月20日 高松市 太田邸 に於

(6) 事業委員会（酒井コウジ委員長）

- 1) （共催）JAPANTEX デザイナー作品展「Take a Seat」 IFDAとの共催により参加
10月23日～25日 東京ビッグサイトに於
- 2) デザイナーズニューイヤートークイベント&パーティー 2月1日（土）芝川ビルに於

(7) JID ACTKansai（酒井コウジ担当）

- 関西学生デザインシンポジウム「カワイイ」&パーティー 3月7日 大光電機（株）に於

(8) その他

- USD-0（大阪デザイン団体連合）理事会等会議出席 6回

7-4. 南日本エリア（川崎泰秀理事・江島太士エリア長）

(1) 特別事業委員会（下田 隆委員長）教育委員会（飯田一博委員長）交流委員会（小野和徳委員長）

- 1) デザイン講演会・デザインコンテストなどの企画準備等の協議
- 2) 九州産業大学インテリア設計科主催の東日本大震災チャリティイベント「九州発北欧展」
トーク・トークセッション登壇と講演会への会員参加及び協力
- 3) 大川市にて第9回「学生ファニチャーデザインコンテスト」と同展示会の実施
- 4) 大川家具工業会との共催で新春展にてデザイン講演会を開催 講師：喜多俊之理事長

(2) 総務委員会 (飯田一博委員長) 組織委員会 (佐藤栄次委員長)

- 1) 6月エリア基本方針会議実施
 - 2) 例会4回開催。会員・賛助会員の親睦と地域総合の交流を図った
 - 3) 賛助会員の工場見学を行い、会員とのコラボ作品制作についての意見交換を実施
- (3) 情報委員会 (菅原聖子委員長)
- 1) JIDニュース各号「九州ページ」の企画・執筆・編集に協力
 - 2) エリア事業の案内やデザイン活動・情報を発信

8. 事務局運営委員会 (川崎泰秀理事)

- (1) 本部事務局及び各エリア事務局の現状を確認、本部・エリア関係者の協力を仰ぎ、財務委員会とも協調し改善策や合理化案を理事会に提示、公益法人に相応しい事務局運営体制を作り上げるべく委員会活動を遂行した。

9. 選挙管理委員会

平成26年度・27年度 役員選挙を行った。

10. 事務局 (峰尾 武事務局長)

- (1) 本部・各エリア事業活動と財務運営の把握と管理及び公益法人会計処理
- (2) 会員・所轄官庁・関連団体・及び関連業界と一般等、内外の負託に対応
- (3) 総会理事会主要会議の立案、準備、処理
- (4) データベース化の推進とデータの提供及び制作物の頒布
- (5) 各種頒布物の販売
- (6) 役員選挙の実施
- (7) 各エリア事務局との連携による事務全般処理に対応